

DR-DP50M/DPM50

DP50M:RALCWI方式
DPM50:AMBE方式

簡易マニュアル

交互通話用チャンネル設定

インジケータ

送信中は赤色、受信中は緑色に点灯します。本機では右側は使用しません。

PTT(送信)キー

押しながらかしします。ボタンを離すと受信待ち受け状態に戻ります。

FUNC キー

各種機能設定を設定するときに使用します。

▲(アップ)/▼(ダウン)キー

チャンネルを合わせるときに押します。※長押し操作可能。

🔑 キー

約 2 秒押すとキーロック(誤操作防止設定)を設定できます。解除も約 2 秒長押し。

MODE キー

各種モードや設定値の変更に使います。

POWER キー

長押しすると電源を ON/OFF します。

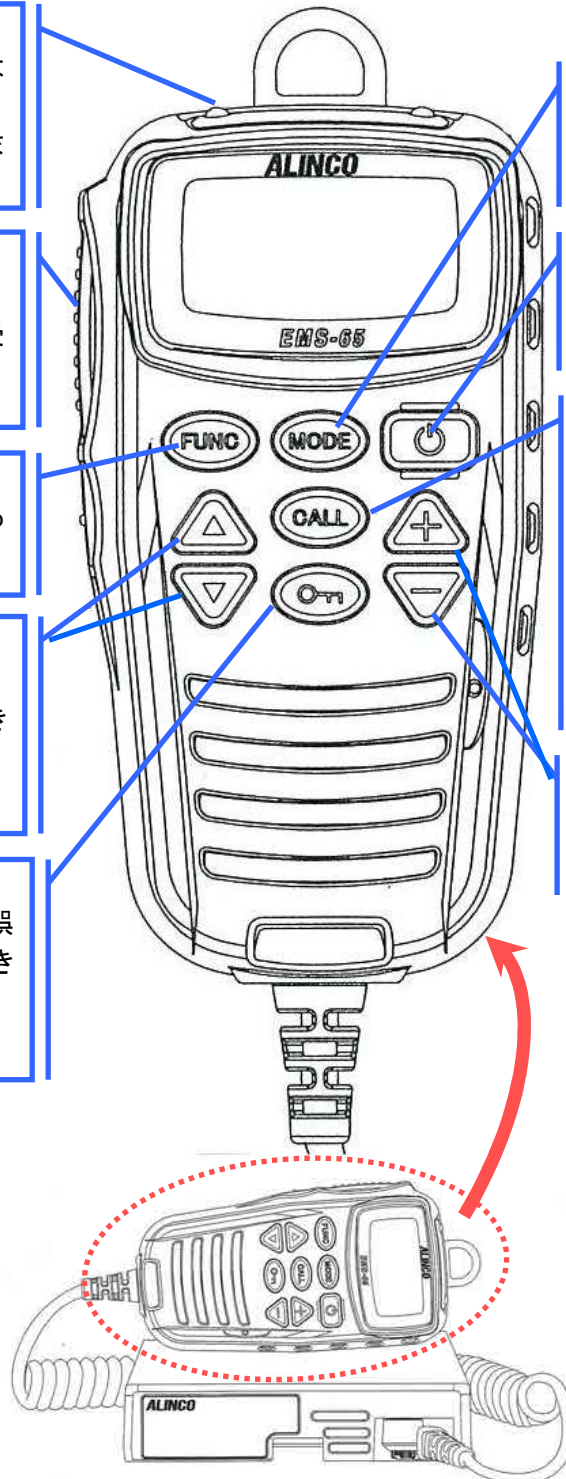
CALL キー

各設定値や個別通信時の相手局などが表示中に押すと設定値が点滅して、変更可能になります。

※約3秒押すと緊急通報やプライベートチャンネルの機能を動作させます。

+ (プラス)/- (マイナス)キー

音量を調整します。※長押し操作可能。



設定状態がわからなくなったときは・・・

リセット(初期化)をする。

- ① POWER キーを長押しして電源を切ります。
- ② 🔑 キーを押しながら電源を入れます。
- ③ ディスプレイに『RESET』と表示されてから、[CALL]キーを押すと、工場出荷状態(初期化)します。